

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】日本の高校生における日本語版 SDQ((Strength and Difficulties Questionnaire)子どもの強さと困難さアンケート)の標準化研究

【研究責任者】精神保健研究所児童・思春期精神保健研究部 神尾 陽子

【本研究の目的及び意義】

本研究は、日本の高校生を対象とする全般的な心の健康尺度である日本語版 SDQ(親評定用、教師評定用、本人評定用)の標準化を目的としています。その結果、これまでかけていた日本の高校生年代のメンタルヘルスの指標が提供できるようになり、臨床現場や教育現場、さらに研究などその活用の範囲は広がるものと思われます。とくに心の健康支援の乏しい教育現場においては、実態に即した保健調査や学校健診の実施に根拠となり、学校での心の健康教育の取り組みを推進すると期待されます。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

無作為に選定された高校に在籍する生徒(約 12,000 名)

利用する情報等

情報等:質問紙(年齢、生年月、性別、アンケート(SDQ)の回答)

研究期間

2017年10月2日より2020年3月31日まで

【共同研究機関】

奈良県立医科大学 研究責任者 岸本年史

高知大学 研究責任者 下寺信次

富山大学 研究責任者 鈴木道雄

東北大学 研究責任者 松本和紀

金沢医科大学 研究責任者 川崎康弘

東邦大学 研究責任者 水野雅文

○問い合わせ窓口

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

児童・思春期精神保健研究部 部長 神尾 陽子

電話番号:042-341-2712(内線6238) e-mail: kamio※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail: ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)